



2023年8月2日

各位

会社名 大平洋金属株式会社
 代表者 代表取締役社長 青山 正幸
 (コード番号 5541 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役常務執行役員 松山 輝信
 (TEL 03-3201-6681)

営業損失(棚卸資産の簿価切下げ額)の計上、営業外収益(持分法による投資利益)の計上
 及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第1四半期(2023年4月1日～2023年6月30日)において、営業損失として棚卸資産の簿価切下げ額を計上及び営業外収益として持分法による投資利益を計上するとともに、最近の業績の動向を踏まえ、2023年5月9日に発表した2024年3月期第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)及び通期(2023年4月1日～2024年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

●営業損失(棚卸資産の簿価切下げ額)の内容

ニッケル事業において、当社適用LMEニッケル価格は、海外で大量生産されて市場へ供給されるニッケル銑鉄価格と比べて高い水準にあり、ステンレス生産者は、価格優位性が見られるニッケル銑鉄へ一部調達をシフトしているため、この環境を踏まえ、当社の販売価格は、ニッケル銑鉄価格を一部参考とした価格水準としております。また、棚卸資産において、高水準にある原燃料価格及び電力コスト等によって生産コストが上昇しており、在庫価額が増加しております。これらに伴い棚卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品)の収益性の低下が認められ、棚卸資産の簿価切下げ額を売上原価へ1,764百万円計上する見込みとなりました。

●営業外収益(持分法による投資利益)の内容

主にフィリピンの持分法適用関連会社において、堅調な需要に支えられ、当第1四半期連結累計期間におきまして、持分法による投資利益1,245百万円を計上する見込みとなりました。

●業績予想の修正について

1. 2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2023年5月9日発表)	百万円 8,910	百万円 △4,198	百万円 △2,937	百万円 △2,961	円 銭 △151.83
今回修正予想(B)	8,592	△6,343	△3,712	△3,871	△198.49
増減額(B-A)	△318	△2,145	△775	△910	
増減率(%)	△3.6	—	—	—	
(参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	17,642	△4,464	605	229	11.75

2. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2023年5月9日発表)	百万円 20,899	百万円 △7,299	百万円 △4,569	百万円 △4,778	円 銭 △245.00
今回修正予想(B)	20,885	△7,089	△2,891	△3,246	△166.44
増減額(B-A)	△14	210	1,678	1,532	
増減率(%)	△0.1	—	—	—	
(参考)前期実績(2023年3月期)	34,852	△12,588	△4,960	△5,026	△257.75

2. 修正の理由

連結業績予想につきましては、ウクライナ情勢の長期化は国内外の景気へ引き続き影響を及ぼしており、また、欧米の急激な利上げ及び中国の景気回復遅れ等を背景とした景気の減速感、経済の先行きをより不確実性の高いものとしております。

当社において、数量面については、環境は大きく変わらず、前回公表計画と同程度を見込んでおります。

損益では、販売価格面では、当社適用LMEニッケル価格と当社適用平均為替レートに加えフェロニッケル製品と比べ価格優位性が見られるニッケル銑鉄の価格も一部参考とした価格水準としており、また、調達価格面では、フェロニッケル製品の主原料であるニッケル鉱石の価格及び原燃料や電力の価格は引き続き高水準に推移しており、価格面で大きな影響を与えることが見込まれます。

その他では、棚卸資産簿価切下げ額の影響について、上期は追加計上の一方、下期では簿価切下げ額の縮小で戻入額が発生することにより、上期と下期の損益傾向は異なることが見込まれます。

このように、厳しい状況は継続しておりますが、こうした事業環境等への対応は、当社グループの中期経営計画において掲げる基本方針等で取り組む活動に合致しており、引き続き強く推し進めて参ります。

そのため、連結業績予想を前ページのとおり修正いたしました。なお、前提条件に関しましては下記（参考）前提条件の修正をご参照ください。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（参考）前提条件の修正

	販売数量 (t)			生産数量 (t)			適用 LME ニッケル価格 (\$/lb)			適用為替 (¥/\$)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
前回発表予想 (2023年5月9日)	3,450	4,750	8,200	3,543	3,540	7,083	10.68	10.00	10.29	134.06	134.10	134.08
今回修正予想	3,330	4,870	8,200	3,428	3,540	6,968	10.82	10.00	10.33	135.34	134.10	134.60
(参考)前期実績 (2023年3月期)	5,668	6,725	12,393	8,079	5,301	13,380	12.12	11.11	11.57	131.49	138.44	135.26

以上